



# 野生動物学研究室

---

*Laboratory of Wildlife Biology*

# 野動研とは？

私たち野生動物学研究室は野生動物がいかに人間生活を豊かにしているかを地球的視野で研究しています。

様々な場所で自分の好きな動物や興味のある動物についてとことん追求することができます。



# フィールドワーク

外に出て様々な地域や環境に生息している生き物を調査します。



←ヌタ場



↑キャンパス内で見られる動物

- ・ヌタ場の調査
- ・野生動物の追跡調査
- ・動物園での行動調査

など

# 実験室

実験室で動物の形態や遺伝子、生理について研究します。



- 魚類の遺伝子解析
- 魚類の標本作成
- 鳥類のホルモン測定

など

# 教員紹介



小川 博 教授  
家禽資源としてのホロホロチョウの活用  
鳥類の繁殖生理



松林 尚志 教授  
野生動物の生態  
保全や管理に関する研究



佐々木 剛 教授  
遺伝子解析に基づく脊椎動物の系統進化学  
脊椎動物の進化発生学的研究

(2021年現在)

# 年間活動

## 3年生の年間活動

実習では遺伝子実験などを行いました

当番では、研究室の清掃、動物の飼育などを行います。

通年 専攻実習、当番

4月 新学期スタート  
前期授業開始

5月 スタディーツアー

7月 富士農場実習

8月～9月中旬 夏期休業

9月中旬 後期授業開始

11月 研修旅行

11月中旬～ 卒論模索期間

12月下旬～1月上旬 冬期休業

冬季（1月～2月頃） 雪上調査



# 4年生の年間活動

通年 卒論、ゼミ活動

4月 新学期スタート  
前期授業開始

5月 スタディーツアー

7月 卒論中間発表会

8月～9月中旬 夏期休業

9月中旬 後期授業開始

11月 研修旅行

12月 卒論発表会

12月下旬～1月上旬 冬期休業

2月中旬 雪上実習



通常はこのような活動をしてはいますが、  
コロナ禍のため変更されることがあります。

# 富士農場実習

3年で行う富士農場実習について説明します！

富士農場周辺で小型哺乳類捕獲の実習を行いました。捕獲した個体は大きさと重さを計測し、すぐに逃がします。捕獲の他にフィールドサイン調査、センサーカメラの設置、ライトセンサスという夜間にライトの光で野生動物を探すということを行いました。

## 捕獲方法

今回は2種類の罠を使って捕獲しました。使った2種類の罠について説明します。

### モールトラップ



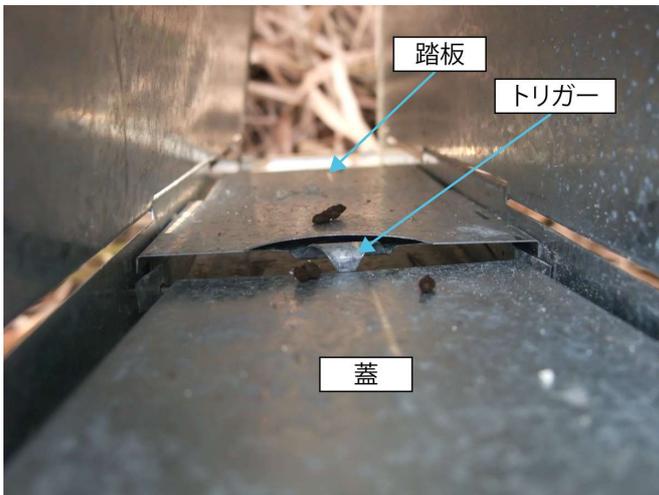
地中性のモグラ類を捕獲対象とする際には、モールトラップという筒状の罠を使用します。モグラのトンネル内に埋設し、通過しようとした個体を捕獲します。下の写真が捕獲できたコウベモグラです。

### コウベモグラ *Mogera wogura*

真無盲腸目モグラ科  
モグラ属



# シャーマントラップ



シャーマントラップは、主にネズミ類を対象にした罠です。

この罠の中と周辺に餌を入れておき、ネズミ類を罠の内部に誘い込みます。中に入ったネズミ類が踏板を踏むとトリガーが外れ、ばねの力で入口が閉まり閉じ込められるという仕組みとなっています。

右の写真のように罠を設置して時間を置きます。仕掛ける場所はフクロウなどの捕食者から襲われにくい折れた枝の下などにします。下の写真が捕獲した個体です。



## アカネズミ

*Apodemus speciosus*

齧歯目ネズミ科アカネズミ属

捕獲できた個体の9割以上がアカネズミでした。